

# 第9章 特別会計

## 第1節 国民健康保険事業

本市においては、県が策定した国民健康保険事業の運営に関する方針である「静岡県国民健康保険運営方針」に基づき、事業を実施した。

決算の状況は、歳入総額21,489,862,735円に対し、歳出総額20,886,036,348円となり、差し引き603,826,387円の剰余金が生じた。

### 1 加入状況

世帯及び被保険者の加入割合は、それぞれ31.1%、22.4%となり、前年度と比べそれぞれ0.7ポイント、0.5ポイントの減となった。

#### (1) 被保険者加入状況

区分	市 全 体		国 保 加 入 者		加 入 割 合	
	世 帯 数	人 口	世 帯 数	被 保 険 者 数	世 帯	被 保 険 者
2 年 度	92,835 <sup>世帯</sup>	192,644 <sup>人</sup>	28,852 <sup>世帯</sup>	43,190 <sup>人</sup>	31.1%	22.4%
年度中の増減	368	△1,563	△520	△1,270	△0.7	△0.5

※うち介護保険第2号該当者11,960世帯、13,811人（令和3年3月31日現在）

#### (2) 被保険者事由別異動状況

(単位 人)

年 度 中 の 増						年 度 中 の 減					
転 入	社 保 離 脱	生 保 廃 止	出 生	後 期 高 齢 者 離 脱	そ の 他	転 出	社 保 加 入	生 保 開 始	死 亡	後 期 高 齢 者 加 入	そ の 他
1,115	6,228	100	110	1	190	1,272	4,934	265	363	1,802	378
計 7,744						計 9,014					

## 2 保険給付

### (1) 保険給付状況

区分	件数	保険給付費	前年度比	備考
療養給付費	683,300 <sup>件</sup>	11,703,848,860 <sup>円</sup>	94.5 <sup>%</sup>	うち退職者等分 11件 90,951円
療養費	14,257	104,559,421	96.1	うち退職者等分 0件
出産育児一時金	114	47,218,399	91.7	1件当たり 420,000円
葬祭費	332	16,600,000	110.7	1件当たり 50,000円
高額療養費	31,503	1,788,232,798	96.6	うち退職者等分 0件
高額介護合算療養費	73	1,376,897	115.6	うち退職者等分 0件
移送費			—	
傷病手当金	2	77,974	皆増	新型コロナウイルス感染症に関する 傷病手当金
計	729,581	13,661,914,349	94.8	うち退職者等分 11件 90,951円

※療養給付費については、令和3年度精算後の金額。

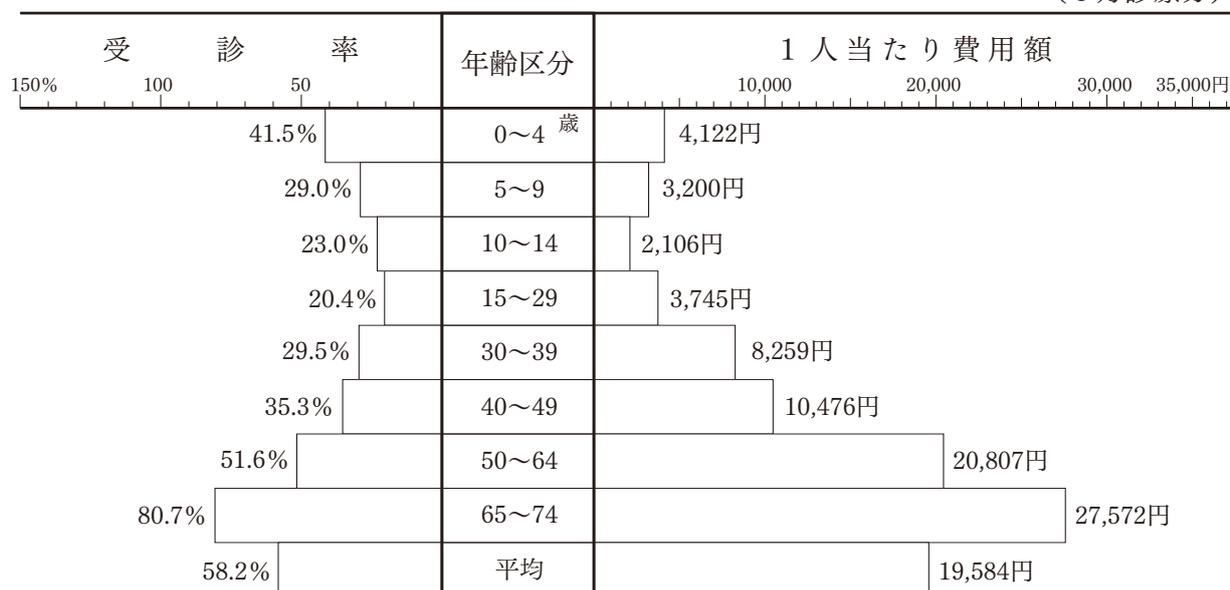
### (2) 療養の給付状況

年度	受診率	1件当たり日数	1日当たり費用額	1人当たり費用額
2	986.4 <sup>%</sup>	1.9 <sup>日</sup>	16,187 <sup>円</sup>	299,735 <sup>円</sup>
元	1,058.7	1.9	15,442	307,437
30	1,054.2	1.9	14,692	292,466

※食事療養費を含む。

### (3) 年齢別受診率及び1人当たり費用額の状況

(5月診療分)



### 3 国民健康保険料

保険財政の根幹である保険料を確保するため、収納率向上に鋭意努力した結果、下記の収納状況となった。

#### (1) 保険料収納状況

区 分		調 定 額 (うち居所不明分)	収 納 額	不納欠損額	収入未済額	収納率
医療給付費分	現年度分	3,279,461,580 (598,100)	3,052,583,856	—	226,877,724	93.1
	滞納繰越分	842,343,646 (2,758,500)	209,009,774	83,059,523	550,274,349	24.9
	小 計	4,121,805,226 (3,356,600)	3,261,593,630	83,059,523	777,152,073	79.2
後期高齢者支援金分	現年度分	1,116,103,116 (201,800)	1,035,117,517	—	80,985,599	92.8
	滞納繰越分	294,303,718 (979,600)	72,800,512	29,575,632	191,927,574	24.8
	小 計	1,410,406,834 (1,181,400)	1,107,918,029	29,575,632	272,913,173	78.6
介護納付金分	現年度分	398,762,804 (90,700)	359,401,176	—	39,361,628	90.1
	滞納繰越分	155,206,936 (511,300)	37,012,016	16,381,366	101,813,554	23.9
	小 計	553,969,740 (602,000)	396,413,192	16,381,366	141,175,182	71.6
合 計		6,086,181,800 (5,140,000)	4,765,924,851	129,016,521	1,191,240,428	78.4

\* 滞納繰越分は、国民健康保険税を含む。

\* 収納率 収納額 / (調定額 - 居所不明調定額) で計算  
国の国民健康保険事業状況報告書(事業年報)の算出方法

## (2) 保険料調定額状況（現年度分）

（単位 円）

区 分		1世帯当たり調定額	1人当たり調定額
2年 度	医療給付費分	111,714	74,285
	後期高齢者支援金分	38,020	25,282
	介護納付金分	32,462	28,046
元 年 度	医療給付費分	113,250	74,363
	後期高齢者支援金分	38,453	25,249
	介護納付金分	33,126	28,483

**4 特定健康診査**

40歳から74歳までの人を対象に実施し、本年度は11,195人が受診した（人間ドック等含む）。

## 第2節 土地取得事業

決算の状況は、歳入総額、歳出総額それぞれ118,768,260円となった。

### 1 土地取引

○売 払 い

沼津駅周辺総合整備事業用代替地	200 m <sup>2</sup>	112,000,000円
-----------------	--------------------	--------------

### 2 土地開発基金

基金運用収入等221,190円を基金に積立てた。

### 第3節 介護保険事業

決算の状況は、歳入総額17,575,041,935円に対し、歳出総額17,029,321,676円となり、差し引き545,720,259円の剰余金が生じた。

#### 1 被保険者数及び要介護等認定者数

高齢者人口の増加に伴い、第1号被保険者数の増加が続いている。要介護等認定者数も増加し、第1号被保険者に対する出現率は15.7%となった。

##### (1) 被保険者数（令和3年3月31日現在）

第1号被保険者	60,895人
第2号被保険者	66,759人

##### (2) 要介護等認定者数（令和3年3月31日現在）

(単位 人)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	1,301	1,721	1,685	1,493	1,442	1,228	710	9,580

#### 2 保険給付

##### (1) 介護保険サービス利用者数

(単位 人)

区分	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス	計
月平均利用者数	6,158	1,582	1,414	9,154

(2) 保険給付状況

区 分	介護給付	予防給付	計	前年度比
居 宅 サ ー ビ ス	5,757,034,270 <sup>円</sup>	524,597,922 <sup>円</sup>	6,281,632,192 <sup>円</sup>	106.1 <sup>%</sup>
地域密着型サービス	2,878,562,568	19,967,254	2,898,529,822	102.6
施 設 サ ー ビ ス	4,593,456,557	—	4,593,456,557	104.8
福 祉 用 具 購 入	14,011,590	7,319,334	21,330,924	105.5
住 宅 改 修	35,980,198	28,689,525	64,669,723	96.1
居 宅 サ ー ビ ス 計 画	623,844,513	89,340,082	713,184,595	101.9
高 額 介 護 サ ー ビ ス	368,928,190	566,387	369,494,577	108.8
高額医療合算介護サービス	45,984,717	267,694	46,252,411	103.4
特定入所者介護サービス	440,735,839	821,266	441,557,105	102.5
小 計	14,758,538,442	671,569,464	15,430,107,906	104.7
審 査 支 払 手 数 料	—	—	11,645,636	103.0
市 特 別 給 付	—	—	50,922,469	108.1
合 計	14,758,538,442	671,569,464	15,492,676,011	104.7

※各サービスには、特例給付を含む。

(3) 主な在宅サービスの利用状況

区 分	サービス利用者数	月 平 均	前年度比
訪 問 介 護	16,571 <sup>人</sup>	1,381 <sup>人</sup>	103.9 <sup>%</sup>
通所介護・通所リハビリテーション	27,668	2,306	98.4
短期入所生活介護・短期入所療養介護	6,689	557	86.5

※各サービスには、それぞれの予防給付及び特例給付を含む。

### 3 介護サービス事業所

(1) 市内在宅サービス事業所数（令和3年3月31日現在）

居宅介護支援事業所	63事業所
介護サービス事業所	279事業所

(2) 市内施設サービス施設数（令和3年3月31日現在）

介護老人福祉施設	13施設	887床
介護老人保健施設	6施設	623床

#### 4 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

ア 介護予防・生活支援サービス事業

区 分	事業費	サービス利用件数
第1号訪問事業	176,501,369 円	9,858 件
第1号通所事業	276,299,639	13,018
第1号介護予防支援事業	49,568,096	10,991
高額介護予防サービス費相当事業	743,152	
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	520,532	

イ 一般介護予防事業

区 分	開催数	利用者数	備 考
筋力パワーアップ教室	29 回	110 人	
認知症予防講演会	1	34	
認知症予防教室	8	90	
地域出前講座	5	122	
ノルディックウォーキングイベント	6	117	
セカンドライフ講座	1	23	
健康体操サポーター養成講座	3	51	
介護予防サポーター養成講座	3	31	
ノルディックサポーター養成講座	2	47	
口腔・栄養教育講座	3	49	
地域介護予防教室	146	2,757	
フレイルサポーター養成講座	2	31	
フレイルチェック	6	61	
フレイル予防講座	4	67	

## (2) 包括的支援事業

区 分	件 数 等	備 考
地域包括支援センター	12 <sup>か所</sup>	基幹型地域包括支援センターを含む
介護予防ケアマネジメント	3,513 <sup>人</sup>	事業対象者491人 要支援者3,022人
総 合 相 談	4,640 <sup>件</sup>	
権 利 擁 護 ( 相 談 )	183 <sup>件</sup>	
包括的・継続的ケアマネジメント	—	高齢者等が、地域で暮らし続けるために必要な医療、福祉、自治会等をはじめとした地域組織間のネットワークづくり。また、それらを活用できるための専門職の質の向上についての取り組みを行う。

## (3) 任意事業

事 業	実 施 内 容	備 考
家族介護支援事業	家族介護用品支給	利用者 921人 紙おむつ 192,428枚 尿取りパッド 386,422枚 その他用品 5,094個
	徘徊高齢者探索	利用者 GPS 4人 QRコード 36人
	家族介護教室	14回開催
	認知症高齢者支援	認知症サポーター養成講座 33回 1,186人
介護給付等費用適正化事業	ケアプラン指導研修 介護給付費通知 2回	
その他の事業	配食サービス 287人 35,813食 介護相談員派遣 7人 住宅改修支援 12件 高齢者虐待防止一時保護 6人 成年後見制度利用支援 3件	

## 5 介護保険料（第1号被保険者）

保険財政の主要な財源である保険料を確保するため、収納率向上に努め、収納率は現年度分99.1%、滞納繰越分21.0%であった。

### (1) 所得段階別保険料率及び被保険者数（令和3年3月31日現在）

所得段階	保険料率(年額)	人数
第1段階	19,000 <sup>円</sup>	8,848 <sup>人</sup>
第2段階	31,800	4,860
第3段階	44,500	4,483
第4段階	54,100	7,166
第5段階	63,600	8,731
第6段階	73,100	9,878
第7段階	82,700	8,342
第8段階	95,400	4,194
第9段階	108,100	1,759
第10段階	120,800	786
第11段階	127,200	1,149
第12段階	133,600	699

### (2) 保険料収納状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	3,773,956,100 <sup>円</sup>	3,739,390,030 <sup>円</sup>	— <sup>円</sup>	34,566,070 <sup>円</sup>	99.1 <sup>%</sup>
滞納繰越分	101,431,340	21,332,660	29,952,830	50,145,850	21.0
計	3,875,387,440	3,760,722,690	29,952,830	84,711,920	97.0

## 第4節 後期高齢者医療事業

後期高齢者医療制度は75歳以上の人と一定の障害があると認定を受けた65歳以上75歳未満の人が加入する医療制度で、県内全市町で構成する静岡県後期高齢者医療広域連合が運営主体である。

保険給付は広域連合で実施し、本市においては、同制度の保険料徴収を行うとともに、広域連合からの受託により健康診査を実施した。

決算の状況は、歳入総額2,703,383,972円に対し、歳出総額2,695,948,322円となり、差し引き7,435,650円の剰余金が生じた。

### 1 加入状況

令和3年3月31日現在の被保険者数は、75歳以上が30,992人、65歳から74歳が225人、合計31,217人となり人口に占める割合は16.2%であった。

### 2 後期高齢者医療保険料

保険財政の財源である保険料の確保に努め、下記の収納状況となった。

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	2,228,072,900 <sup>円</sup>	2,210,520,450 <sup>円</sup>	— <sup>円</sup>	17,552,450 <sup>円</sup>	99.2 <sup>%</sup>
滞納繰越分	41,357,416	16,765,000	3,086,000	21,506,416	40.5
計	2,269,430,316	2,227,285,450	3,086,000	39,058,866	98.1

### 3 健康診査

後期高齢者医療制度に加入している人を対象に実施し、本年度は10,200人が受診した。